

北海道身体障害者新聞

発行人 (社団)北海道身体障害者福祉協会会長 赤坂勝
札幌市中央区北2条西7丁目(かてる2-7)
電話 011-251-1551
ホームページ www.hokusingyo.or.jp
北海道障害者社会参加推進センター
電話 011-251-9302
毎月 25日発行
会員購読料(年) 90円(会費を含む)
非会員 同 2,000円

北身協通常総会を開催 新年度の事業計画・予算案などを審議・決定

社団法人北海道身体障害者福祉協会(赤坂勝会長・加盟団体五十一団体)は、五月十四日(金)、札幌市内の道民活動センターで通常総会を開き、平成二十一年度事業報告及び収支決算報告並びに会計監査報告を承認するとともに、平成二十二年事業計画案及び収支予算案等を審議し、提案どおり決定した。



赤坂勝会長が挨拶している様子

議事に先立ち協会物故者に対し全員で黙祷を捧げた。次に開会に当たって赤坂会長から「国にお願いがある。北海道においても障がい者条約が施行され、この四月から障がい者の権利擁護や暮らしやすい地域づくりが推進されることとなった。少しずつ共生社会に向けた環境が整いつつあると感じているが、今日は、年一回の通常総会であることから活発な意見を出していただきたい。」と挨拶があった。

次に来賓として出席された北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課坂本明彦(さかもとあきひこ)課長から自己紹介の後、「道においては、今年四月から北海道障がい者条約が施行され、障がいのある方々の権利擁護や暮らしやすい地域づくりの推進を図ることとなった。また、第二期北海道障がい福祉計画に基づき施設等から地域への移行や就労支援、社会参加の促進等に向け、障がいのある方々が自立した生活を営むことができるよう様々な取組みを推進し



総会に出席いただいた来賓の皆さん

ている。今後とも円滑な推進が図られるよう努めてまいりたいと考えているので、引き続き、ご理解とご協力を賜りたい。」と祝辞があった。続いて日身連北海道・東北収益事業所鈴木論(すずきさとし)所長から「収益事業は、昔のように配分がでないという厳しい状況が続いている。一生懸命頑張つて少しでも皆様に還元できるように努めてまいりたいので、引き続き、地域住民の方々へのPRなど収益事業の売上げに協力をいただきたい。」と挨拶があった。その後、議長として上川支庁地区身体障害者福祉協会小林忠義(こばやし)会長と、紋別市身体障害者福祉協会齊藤真規雄(さいとうまさお)会長が選任され、また、議事録署名人として十勝地区身体障害者福祉協会大橋貞一(おおはしていち)氏、千歳身体障害者福祉協

会伊東ミツ子(いとうみつこ)氏が指名された。議案等が次第に沿って審議され、その結果、提案された平成二十一年度事業報告、決算報告、監査報告、平成二十二年事業計画案、収支予算案などについては、提案どおり承認・決定された。



総会に出席された加盟団体の皆さん

平成二十二年事業計画案

- 重点的に取り組む事項
 - 一 加盟団体活性化のための事業支援の拡充
 - 二 情報発信の充実(ホームページの刷新)
 - 三 公益法人改革への対応検討
- 事業の概要
 - 一 協会の適切な運営
 - ①総会 五月十四日(金)
 - ②理事会 五月十三日(木)
 - ③監事会 年三回程度
 - ④全道大会推進委員会 七月上旬(予定)
 - ⑤組織検討委員会 十一月下旬(予定)
 - ⑥加盟団体事務担当者会議 六月十日(木)
 - 二 第五十九回全道身体障害者福祉大会帯広大会の開催
 - ①主催 北身協・帯広身障協会
 - ②共催 帯広市・帯広市社協
 - ③日時 十月十六日、十七日
 - ④会場 帯広市民文化ホール
 - ⑤参加者 一〇〇〇人(予定)
 - ⑥内容 要項事項の協議、大会宣言、大会決議、大会表彰、知事表彰
 - 三 組織強化活動
 - ①組織検討委員会を開催し、

今後の協会のあり方(特に新公益法人制度への対応)について検討協議
②加盟団体事務担当者会議の開催(再掲)
四 自主財源の確保
①機関紙(身障新聞)の発行
②ホームページの充実
五 他組織との相互協力・連携
要約筆記奉仕員研究会並びに要約筆記技術研修事業の実施
八 情報通信技術講習会等事業の実施
九 身体障がい者雇用促進・社会参加促進事業(拡充)
働ける障がい者の雇用を促進し又は社会参加を促進するために加盟団体又は個人が行う事業等に対して助成する。
(-) 対象事業例
①雇用促進を目的とした研修会、研究会等
②ハローワーク(職業安定所)との協議会、情報交換等
③企業等訪問活動
④就業のための相談活動
⑤健康管理、健康増進のための研修会等
⑥スポーツ、運動、レクリエーションの活動又は講習会等
⑦スポーツ、運動に必要な器具の購入
⑧全道規模の福祉大会及びスポーツ大会への参加支援
⑨日本身体障害者福祉大会への参加支援
⑩福祉機器、自助具の開発
(二) 予算額 三十団体程度 九十万円
(三) 小規模作業所緊急支援事業の実施
十一 北海道障害者社会参加推進センターの運営
(一) 北海道障害者社会参加推進協議会の設置
(二) 委託事業の実施
①障がい者一〇番運営事業
②生活訓練事業
③要約筆記奉仕員養成事業
④ガイドヘルパーネットワー

ク事業
⑤身体障害者・知的障害者相談員専門研修事業
⑥盲ろう者通訳・介助員派遣事業
十二 奨学金事業の推進
十三 福祉機器の開発・研究・普及等援助基金の運営
基金を閉鎖し、残原資をろうあ者奨学金・明星奨学金へ繰入れ
十四 スポーツ大会への参加(財北海道障害者スポーツ振興協会ほか主催)
一般会計収支予算案
一 収入の部(単位 千円)
会費収入 二、八〇六
補助助金(※) 一六、八五八
委託費収入 一〇、七三〇
事業配分金 一、一〇〇
広告料 五三二
雑収入 八一
他会計繰入金 三〇〇
当期収入合計 三二、二〇七
前期繰越収支差額 八四六
収入合計 三三、〇五三
二 支出の部(単位 千円)
事務費 八、五一九
会議費 八五〇
センター運営事業 六、六七四
事業費 八、〇四四
委託事業費 八、九六六
予備費 二〇〇
支出合計 三三、二五三
※小規模作業所緊急支援事業補助金二二〇万円を含む。

その他報告事項等

- ①「第五十九回全道身体障害者福祉大会帯広大会」(十月十六日・十七日開催)及び「第六〇回全道身体障害者福祉大会(千歳市)」(平成二十三年度の開催地)について事務局から説明。
- ②新公益法人制度への対応について事務局から説明。
- ③その他、士別協会から会費の手帳交付者の取扱いの要望、宗谷支庁地区協会から名称変更の質疑があった。

社団法人日本義肢協会会員

株式会社 札幌義肢製作所
代表取締役 関 喬
札幌市中央区南三条西六丁目
電話代表(〇一)二四一〇九八六番

札幌義肢製作所旭川支店
支店長 舛田裕司
旭川市五条通十二丁目
電話(〇一六)二四一五三三番

有限会社 野坂義肢製作所
札幌市中央区南三条東四丁目
電話(〇一)二二一四〇六番

有限会社 河笠義肢製作所
小樽市長橋四丁目七番二十九号
電話(〇一三四)二二一三〇四番
(〇一三四)三三二一七〇〇番

株式会社 馬場義肢製作所
函館市豊川町一五〇一
電話(〇一三八)三二二六五五番
札幌市北區太平七条二丁目
電話(〇一)七四一三〇三番
室蘭市母恋北町一三〇六
電話(〇一四三)三二二五九九番
釧路市富士見一五〇九
電話(〇一五四)四一三五四六番

株式会社 田村義肢製作所
札幌市中央区北四條東五丁目
電話(〇一)二〇一七七七番
帯広支店 帯広市大通南十五丁目二十番地
電話(〇一五五)二二四八九番

有限会社 三愛義肢製作所
岩見沢市志文町九二三番地二六
電話(〇一)二二二二二六六四三番
帯広営業所 帯広市大川町三〇番地一
電話(〇一五五)二四一五七七番

株式会社 協和義肢製作所
岩見沢市三条西八丁目
電話(〇一)二二二二二二七三九番
FAX(〇一)二二二二二四一七六一八番

有限会社 美唄義肢製作所
代表取締役 松田清勝
美唄市東七条北四丁目七番九号
電話(〇一)二六六一〇九三三番

有限会社 千葉義肢製作所
釧路市若草町七番二号
電話(〇一五四)二二一〇三八一
FAX(〇一五四)二二一〇九八八番

「ご協力を」町内会の回覧協力による日身連収益事業は、あなたの協会に還付されております。

お知らせ (パソコン貸与事業)

北身協の平成22年度の事業である「パソコン貸与事業」についてお知らせします。貸与希望者は、次の事項を十分理解の上、直接、北身協に申込みください。

- 1 対象者
身体障害者手帳の交付を受けている方又は福祉関係団体です。
2 事業の内容
(1) 現在、6台貸与可能ですが、郵便等による託送による方法で申込者に貸与します。
(2) セッティング等は申込者において行うこと。
(3) 貸与期間中の管理義務は申込者にあるので、注意して大切に使用すること。
(4) 貸与期間は、原則、6ヶ月以内です。
3 費用負担
(1) 貸与パソコンの利用は無料です。
(2) 利用期間中の消耗品、トラブル修復に係る費用及び返却にかかる費用は、申込者の負担となります。
4 申込先
社団法人北海道身体障害者福祉協会
住所 060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目
道民活動センター (かでの2・7) 4階
電話 011-251-1551 ファックス 011-251-0858
E-mail info@hokusinkyo.or.jp

お知らせ (IT活用等による在宅就業支援事業研修生募集)

北海道では、ひとり親や障がいのある方の経済的な自立を目的として、ITを活用した在宅就業希望者を対象に「IT活用等による在宅就業支援事業」を実施します。事業の実施期間は平成22年度から平成23年度までの、全3期・300人の研修生を募集します。

- 1 応募要件 (以下の全ての要件を満たす方)
(1) ひとり親であること、もしくは障がい者であること。
(2) eラーニングを中心とした訓練に積極的に取り組むことができること。
(3) 訓練中に行われる集合研修に参加できること。
(4) 事業の趣旨をよく理解し、研修やOJTに意欲を持って取り組めること。
2 募集定員、募集期間、訓練開始の時期 (3期に分けて募集)

Table with 4 columns: 区分, 募集定員, 募集期間, 訓練開始. Rows for 第1期, 第2期, 第3期.

3 訓練コース (パソコン操作の経験と訓練時間により3つのコースから選べます。)

Table with 2 columns: コース, コースの内容. Rows for Aコース, Bコース, Cコース.

- 4 事業内容に関する問合せ
北海道在宅就業支援センター e-HOTプロジェクト
フリーダイヤル 0120-977-887
詳しくは⇒URL: http://www.e-hot.jp/

日身連会長表彰を受賞



荒川繁雄さん 本年五月十八日、第... 日身連会長表彰を受賞

荒川繁雄さんは、昭和五十年から社団法人旭川身体障害者福祉協会の理事となり、平成八年から同協会会長に就任。平成二十一年に会長を退任し、現在は同協会の顧問に就任している。この間、平成九年から平成二十一年までの十二年間、社団法人北海道身体障害者福祉協会の理事として北身協の運営に尽力し、また平成二十一年まで同協会の副会長の要職も務めていた。

各奨学金奨学生を決定



運営委員会で審査する委員の皆さん

北身協が管理・運営している「道新コスモス奨学金」、「北海道明星奨学金」及び「北海道ろうあ者奨学金」の運営委員会が、六月三日(木)、道民活動センタービル会議室で開催された。運営委員会で、道内の高等養護学校、高等支援学校、高等専門学校、高等ろう学校などから提出された申請内容を審査した結果、道新コスモス奨学金奨学生四十七人、明星奨学金奨学生八人、ろうあ者奨学金奨学生八人を、それぞれ選考・決定した。今後、これら奨学生には月五千元の奨学金が年二回に分けて支給されるが、自立への意欲を持って生活し、学業に励んでください。

文芸

短歌

草つゆの靴ひも濡らし行く径の
子らさわがしく走り去り行く
乳ほしと泣けば泣くほど声高し
母親に抱かれて乳のむ曾孫は
伊達市 吉川 次子
病み臥せる母訪いみれば厨辺の
亀の子たわし乾きおれり
手術着に着替えてゆきし娘の温み
のこる肌着に面うずめ待つ
病みおれば言葉にあらず心よと
そんな思いのよぎりて聞きぬ
釧路町 大道恵美子
ひざし浴び咲くタンポポも
春の嵐になべて閉ざせり
足をひき病院向ふ坂道を
老健バスは追い越しゆけり
高級な靴に靴持ち学生ら
卒業記念の海外旅行
俳句
恵庭市 西島 明
潮待ちの舟の櫓臍や風光る
病む妻の黙のほぐれし花日和
守歌や落花日和の車椅子

川柳

北広島市 本多 司
同床異夢三行半を鳩が切る
維持席と賭博で絡む土俵外
天下り金も出る出る二次仕分け
芦別市 戸原 寿夫
仏壇のなかにも及ぶ黄砂かな
噂あり心残りの森を去る
新学期光る制帽金釦
ひとりなる夜はよく包ふ沈丁花
春の日や見上げて入る寺の門
恋猫の声のか細き雨夜かな
山鳩のこゑのふくらみ春隣
朝市の釣銭落す春の雨
花ざかり命の残りふと数え
受賞者からのお便り
平成二十一年度の年間優秀作品に選ばれた方々から喜びのお便りが届いていますので紹介します。
■短歌(釧路町 大道恵美子さん)
この度は有り難うございました。大変嬉しく心よりお礼申し上げます。若くして大世帯の釧路に嫁ぎ、年中無休で懸命に働きました。朝は五時起きで、皆に朝食をつくり、掃除もそこそこの店に来て、また掃除、薪割り、煙突掃除と、目の廻る様な

トラブルなどの悩みごと「障がい者一〇番」へ
電話 〇一〇二五二二二二三三
FAX 〇一〇二五二二二二三三

川柳(北広島市 本多 司さん)
この度、私のような者に優秀賞、記念品を頂き、心より厚く御礼申し上げます。私も緑内障を患い視野が狭く日常生活にも不自由な毎日ですが、ハンデを通して今後とも頑張っていく所存です。受賞に際し簡単粗辞ですが御礼方々一報まで。

感じてました。昔の北海道の人達の苦労は大変だったのだ、と思いきや、主人の両親や祖母の入り退院のたびに夜も病院へ泊り込みの看護でした。幾度も入退院をくり返す祖母や姑らを看取り、四十九日を済ませた後、私は倒れてしまいました。すぐ入院、手術となりましたが、「神様が与えてくださった休養」と云ふ叔母もいましたが、回復後、気をつけ、いろいろと努力をしてたら心筋梗塞になり、一時は命危ぶまれました。それ以後は余り無理できず、生きていく証しと、趣味の一つにと短歌を始めました。(紙面の都合で一部省略します)
礼状と思いつ書いているうちに、外は朝より冷たい雨、つい手がすべってしまう長くなってしまいました。取り急ぎ御礼申し上げます。
■俳句(恵庭市 西島 明さん)
この度、私の俳句が優秀賞に決まったと言う朗報と記念品を頂戴し、感激と同時に身に過ぎる光栄と感謝しております。入会している町内会の老人クラブで奨められて、初めて俳句を作り毎月細々と継続して七年目になりましたが、さっぱり進歩しない俳句を、毎月身障新聞に掲載していただき本当に有り難く感謝申し上げます。
平成二十一年度について優秀賞を頂いたことを今後の励みにして俳句作りを続けますのでよろしくお願ひ申し上げます。
■川柳(北広島市 本多 司さん)
この度、私のような者に優秀賞、記念品を頂き、心より厚く御礼申し上げます。私も緑内障を患い視野が狭く日常生活にも不自由な毎日ですが、ハンデを通して今後とも頑張っていく所存です。受賞に際し簡単粗辞ですが御礼方々一報まで。

岩見沢市緑が丘二丁目八番地八
電話代表 〇一〇二六二二二一五五〇番

ライフパス
札幌市北區篠路一条八丁目六番三〇号
FAX 〇一〇二七七一四七〇九

クリーニングは光生舎
光生舎 クリーナーズ
光生舎 ワークショップ
光生舎 エルムクリーニング
光生舎 ライト・スラザ
光生舎 メディック・エル
光生舎 クリーンセブン
光生舎 スラザインサッポロ
光生舎 虹の星
光生舎 虹の星 デザインサービスセンター
光生舎 フォーレビラ
ケアハウス すいこう
○施設の利用を希望される方はお気軽にご相談下さい。
連絡先 (社)北海道光生舎
電話 0125-32-3221
担当 厚生部

HOP ホップ障害者地域生活支援センター
札幌市東区北二十条東一丁目五十一大西ビル一階
TEL 〇一〇二七四八二二〇
FAX 〇一〇二七四八二二二

NISSIN 株式会社
ニッシン自動車工業
北海道支店
岩見沢市志文町九二二二二二六
電話 〇一〇二六二二二二〇八〇五番

印刷・クリーニング・縫製のご用命は
社会福祉法人 北海道リハビリ
身体障害者授産施設 リハビリ・エイト
身体障害者授産施設 リハビリ・クリーナーズ
障害福祉サービス事業所 リハビリ・おおぞら
身体障害者授産施設 札幌ワークセンター
地域活動支援センター ポールス
障害福祉サービス事業所 セルプさっぽろ
(ウエルプラザやまはな)
施設利用ご希望の方はお気軽にご相談ください
法人事務所 北広島市西の里507番地1
TEL (011) 375-2111 (代) FAX (011) 375-4051

安心と実績で全道をネットする 認定補聴器専門店
岩崎電子 補聴器センター
本店 札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド
札幌駅前 札幌市中央区北3条西2丁目 札幌H・S・ビルF
新札幌店 札幌市厚別区厚別中央1条6丁目 ホクノービル3F
手稲店 札幌市手稲区前田1条12丁目
旭川店 旭川市宮下通9丁目 キタノビルF
函館店 函館市杉並町8-20 オカダビル
苫小牧店 苫小牧市表町5丁目5-1
室蘭店 室蘭市中島町3丁目25-1 TMビル
お問い合わせ 0120-231-282
岩崎電子株式会社
札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド